主催　NPO法人フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会

障害の重い方の意思伝達支援勉強会

**「主体的な生活づくりに向けた**

**コミュニケーション支援」**

**障害の重いお子さんや大人の方も伝えたい気持ちを持っていて発信しようとしています。ただ、その発信が小さかったり分かりにくかったりするので、理解するのが難しいことが多いようです。**

**今年度は、初めてのWEB開催（Zoomミーティング）で行います。日頃なかなか参加できない方も、この機会にコミュニケーションについて学び、日頃の関わりを見直し関わりのヒントを見つけてみませんか？**

**基調講演は、ATやAACの第一人者である金森克浩さんに、障害の重いお子さん、大人の方とのコミュニケーションを豊かにする考え方や方法について、具体的な事例をもとに話をしていただきます。そのあとは、分科会に分かれ、それぞれのテーマについてグループで話し合う機会を設けます。**

<１>開催日時　　　令和３年２月２７日（土）１３：３０～１６：００　（アクセス可能１３：０0～）

<２>参加方法　　　WEB開催（オンライン）　※申込締め切り　令和３年２月２６日（金）

<３>定　員　　　　１００名（要　事前申込）

<４>参加費　　　　**無　料**　　※「<７>　参加に当たっての注意事項」を必ずお読みください。

<５>講師紹介

|  |  |
| --- | --- |
| **金森克浩**（日本福祉大学スポーツ部スポーツ学科教授）  【基調講演・分科会 講師】 | **下川和洋**（NPO法人地域ケアさぽーと研究所）  【分科会 講師】 |
| **男性, 人, スーツ, 衣類 が含まれている画像  自動的に生成された説明**都立特別支援学校教員、国立特別支援教育総合研究所の統括研究員を経て、現職。大学の研究分野は、特別支援教育、肢体不自由児教育、AT（アシスティブテクノロジー）とあり、教育現場へのATの活用について、マジカルトイボックス等の活動を通して早くから取り組まれ、現在も、kintaのブログ等を通して、時代の変化に即応した様々な情報発信をされています。 | 室内, 壁, 人, 詰められた が含まれている画像  自動的に生成された説明都立特別支援学校で長年、訪問教育や医療的ケアなどが必要な障害の重い子どもの教育に携わり、平成24年からの「喀痰吸引等研修制度」の誕生に大きな働きをされました。  現在は、医療的ケアや障害の重い方のコミュニケーションに関する講師として全国を回られ、保護者の相談対応や、障害のある方に寄り添う教員・スタッフの人材育成に寄与されています。 |
| **相澤純一**（NPO法人訪問大学おおきなき）  【分科会 講師】 | **柳沼佑介**（特別支援学校教員　ちいさなめ）  【分科会 講師】 |
| 人, 衣類, 男の子, 壁 が含まれている画像  自動的に生成された説明特別支援学校教員を経て、「おおきなき」を立ち上げ、主に支援機器を使って重い障害のある方のコミュニケーション支援に取り組んでおられます。  障害の重い方の生涯学習を担う「訪問大学おおきなき」の事務局・講師を務め、特別支援学校等では、スイッチ教材の製作講座等を担当し、子どもたちの主体的な活動の支援を行っておられます。 | 特別支援学校教員として、肢体不自由や重複障害のある子どもへの支援機器やスイッチ教材等を活用した学習やコミュニケーションの支援に取り組んでおられます。ボランティア団体「ちいさなめ」を立ち上げられ、重い障害のある子どもとのコミュニケーションについて学び合うことを目的とした活動を続けられています。 |

＜６＞日　程

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 全　体　会　（９0分） | | | |
| 13：３0  15：00 | 基調講演  **「障害の重い子どもたちや大人の方のコミュニケーションを豊かにするには」**  **＜講師＞　金森　克浩　さん** | | | |
| 15：00  グループ名  講師名  ●テーマ  内容等  15：50 | 分　科　会　（５０分） | | | |
| Aグループ  金森克浩さん | Bグループ  下川和洋さん | Cグループ  相澤純一さん | Dグループ  柳沼佑介さん |
| ●**「AT　AAC**  **に関する**  **相談コーナー」**  講演の質疑応答も兼ねた、AT,AACに関する相談コーナーです。  講演後なので、参加者からの話題（質問・意見）をもとに会を進めたいと思います。  金森さんと語りたい方はどうぞ。 | ●**「iPadアプリ Bitsboardで**  **クイズや学習ゲームを作ろう」**  写真や絵の選択ゲームから文字学習などの学習教材が作れる無料アプリのBitsboardの使い方を学びます。  ※事前にiPadまたはiPhoneに次のアプリをインストールしてご参加ください。  Bitsboard Flashcards & Games | ●**「おもちゃ図書館おおきなき**  **オンライン見学」**  自宅の1室を活用しておもちゃ図書館を運営されています。オンライン見学を通して、設立された想いや、体が不自由で、重い障がいのあるお子さんが遊んだり体験したりできる遊具や改造玩具、スイッチ等を実際に触れながらご紹介します。 | ●**「視線入力**  **はじめの一歩」**  視線入力にこれから取り組み初めたいと考えている方に、ローコストな機器やソフト、基本的な操作方法やちょっとしたコツを紹介します。視線入力の基本について学び合い、共にはじめの一歩を踏み出してみませんか。 |
| 15：50  16：00 | ま　と　め　・　終　　了 | | | |

＜７＞参加に当たっての注意事項

（１）事前準備

①Zoomミーティングのアプリをダウンロード

事前にオンラインで使用する端末（PCやタブレット等）に応じたZoomミーティングのアプリをダウンロードしてインストールしておいてください。　　　　　<https://zoom.us/download>

②資料の配付

講義資料は、「NPO法人 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会」のホームページ「新着情報」（<http://www.kenshikyou.jp/news.htm>）に２月２６日までには載せておきます。必要に応じて各自でダウンロードしてください。

（２）当日

　①参加（入室）について

参加フォームでお申し込みいただきますと、登録されたメールアドレスにZoomミーティングのURL、ミーティングIDとパスワード等をお知らせします。時間になりましたらお入りください（開始は13:30ですが、アクセスは13:00から可能です）。なお、届いたZoomミーティングのURL等を参加申込みされていない方へコピーして広めたりはしないでください。

当日は、原則としてご自身の映像は「ビデオ停止」、音声は「ミュート」にチェックを入れてご参加ください。質問等はチャットをご利用ください。

　②分科会

分科会はZoomミーティングの「ブレイクアウトルーム」で４つの分科会に分かれます。事前に連絡いただいた分科会に各自で入っていただきます。入り方は当日ご説明します。

（３）「事後アンケート」について

参加申し込み時の返信メールに事後アンケートのフォームのあるURLを載せましたので、会の終了後にアクセスしてご回答お願いします。

＜８＞参加申込み

（１）申込締め切り　令和３年２月２６日（金）

（２）申し込み方法

次の２つの方法がありますので、どちらかでお申し込みください。

①ＱＲコードから参加フォームへアクセス

右のＱＲコードから参加フォームにアクセスしていただき、ご記入ください。なお、登録いただいた情報は、このフォーラム開催にのみに使用し、その後は破棄しますのでご了解願います。）



②以下のURLをインターネットブラウザにコピーアンドペーストで参加フォームへアクセス

<https://forms.gle/T89uHtubxrRXpPiv8>

＜９＞お問い合わせ

「コミュニケーション支援勉強会」は、共同募金配分金の助成を得て実施しています。

＜お問い合わせ＞　担当　：成田

　NPO法人 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会

　TEL：045-311-8742　FAX：045-324-8985

　Eメール：[jimukyoku@kenshikyou.jp](mailto:jimukyoku@kenshikyou.jp)